


作文の友

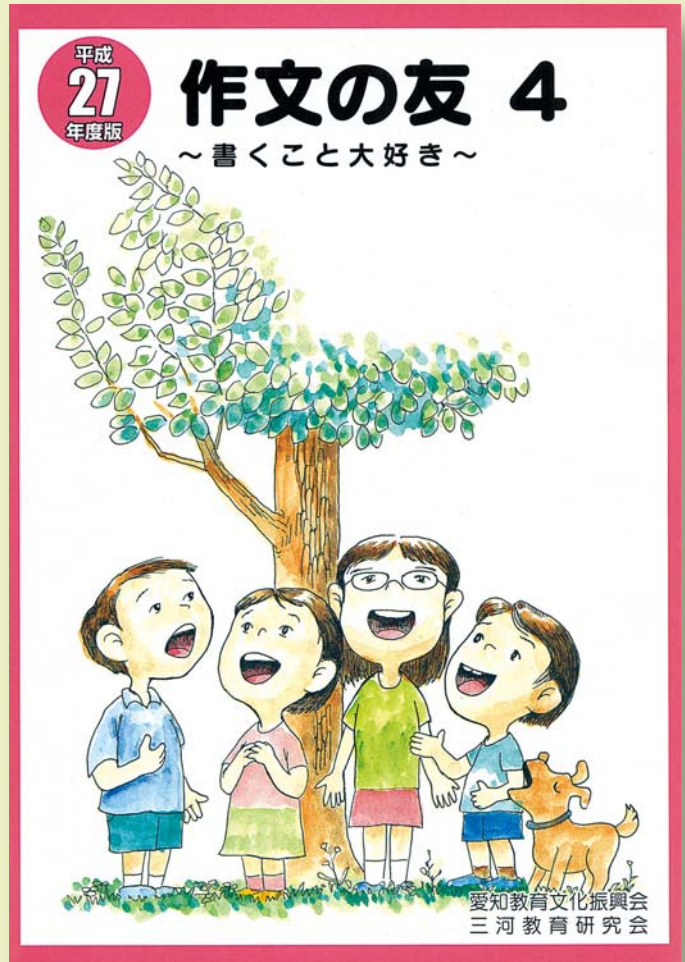
～書くこと大好き～

全学年用

【4年】



5	4	3	2	1	目次
目的や形式に合わせて書くこと………33	わたしの考えたこと………26	言葉をつなげて………15	本は友達………7	心の動きを伝えよう………2	



B5判 各学年 各215円(税込)

『作文の友』の特長

- ◆教科書の「書く」単元に準拠した学習内容で構成
- ◆文詩集「みかわの子」から優れた参考作品を引用
- ◆ノートとして活用できる、広い書き込みスペース

・4年下「言葉をつなげて」に準拠した学習

言葉をつなげて

○言葉から想像を広げて詩を書きましょう



みなさんは、これまでに詩を読んだことがありますね。おもしろいと感じたことはありませんか。声に出して読んでみて、楽しいと思っただけのものではないでしょうか。

詩は、人の心（気持ち）をうつし出す魔法のようなものです。

みなさんの好きな歌にも詩（歌詞）があります。また、はやくや短歌も詩のなかにあります。

みなさんも、詩を書いてみましょう。感じたこと、心が動いたことなどを、短い言葉や文を使って自由な形で表しましょう。できばえを気にすることはありません。すなおな気持ちで書いてみましょう。

・上段の参考作品は「みかわの子」から
・下段にはポイントをおさえた解説

ぼくの夏休み大事げん
黒田・黒井小 古井 元久

チリチリー チリチリー
もうすぐ、出校日
台所のすず虫たちの声が
なんとなくそう聞こえてきた
あ、そうだ
急に、宿題や持ち物が心配になってきた
そうだ、通知表、どこやったっけ
おはあちゃんにだけは
せったい見せたくない
たしかにもらった
手さげに入れたんだ
そこから先が全然分

一 書くことを見つけてよう。
○心を動かされたことから
毎日の生活の中で、心を動かされたことはありますか。

（例）リコーダーがふけるようになった
・なくした物を友だちがいっしょにさがしてくれた
・お母さんにじかられた
・トイレのそうじを連日でした
・手紙を書いたら返事がきた

では、作品「ぼくの夏休み大事げん」を読んでもみましょう。
作者は、なくした通知表が見つかったときの、

○それぞれの題（言葉）から想像したことを書き出してみよう。
○次に書く人は題と友達を書いた連の言葉から想像したことをつなげて書きましよう。

①それぞれの紙に題と一進目を書く。
②書き終わったら、書いた紙をどなたの人に回す。
受け取った紙に詩の続きを書く。これを三回くり返す。

③全ての題に、全員が一進ずつ書き終えたら、進詩が完成する。（参加した人数分の詩ができる）

・学習の記録が残る、ゆとりある書き込みスペース

題
メンバー(名前)

二 進目 一 進目

○進詩を読み、感想を伝え合う。
(1) 感じたことやよいと思うところを書きましょう。